

2026年度第1四半期 決算説明資料

2026年8月5日



2026年度 第1四半期決算のポイント

(単位：百万円)

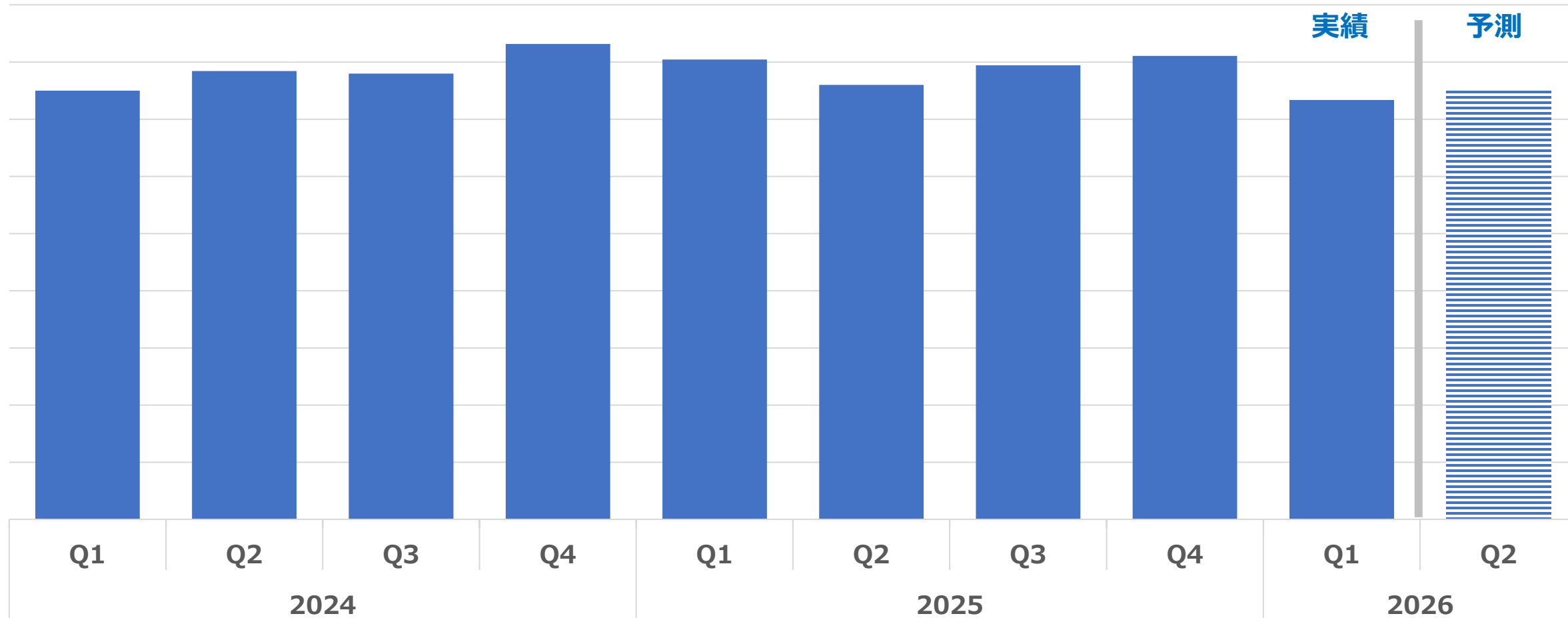
	2025年度				2026年度 1Q	対前年同期比
	1Q	2Q	3Q	4Q		
売上高	42,914	39,176	41,306	43,695	42,419	△495
営業利益	1,623	181	1,374	560	△463	△2,087
経常利益	1,289	△249	1,550	274	△477	△1,767
当期純利益	976	1,103	1,408	92	△667	△1,644

《全体感》

- 売上高 : 円安進行等により売上高は増加したものの、一部主要顧客の販売不振による受注量の減少により減収
- 営業利益 : 受注量の減少に対し原価低減活動に取り組んだものの、アルミ地金価格の高騰影響を十分に吸収できず、営業損失を計上
- 当期純利益 : 営業損失の計上に加え、中国工場における生産体制の合理化に伴う特別退職金等の費用を計上

売上重量推移

主に中国市場での販売不振等の影響を受け販売量が減少したものの、第1四半期は概ね計画通りに着地
第2四半期以降も計画通り推移する見込み



ダイカスト事業

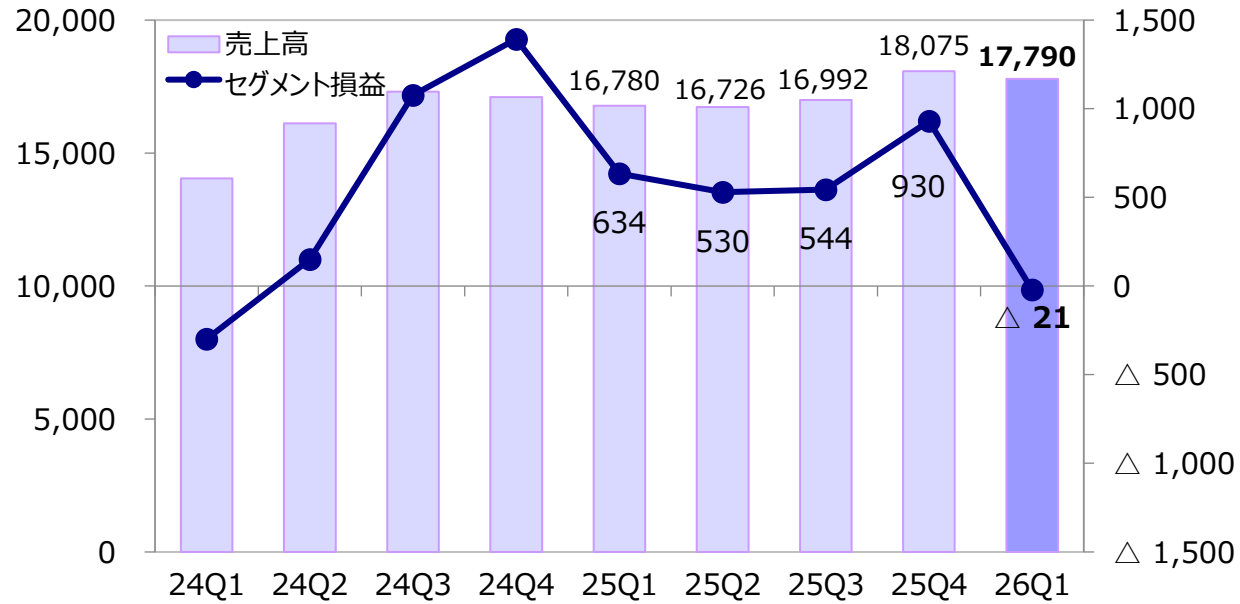
(単位：百万円)

		2025年度				2026年度 1Q	対前年同期比
		1Q	2Q	3Q	4Q		
日本	売上高	16,780	16,726	16,992	18,075	17,790	1,009
	セグメント 損益	634	530	544	930	△21	△655
北米	売上高	14,141	12,107	13,086	12,875	13,725	△416
	セグメント 損益	633	△555	264	△771	△650	△1,283
アジア	売上高	9,234	8,048	8,832	10,113	8,272	△961
	セグメント 損益	55	111	413	249	29	△26

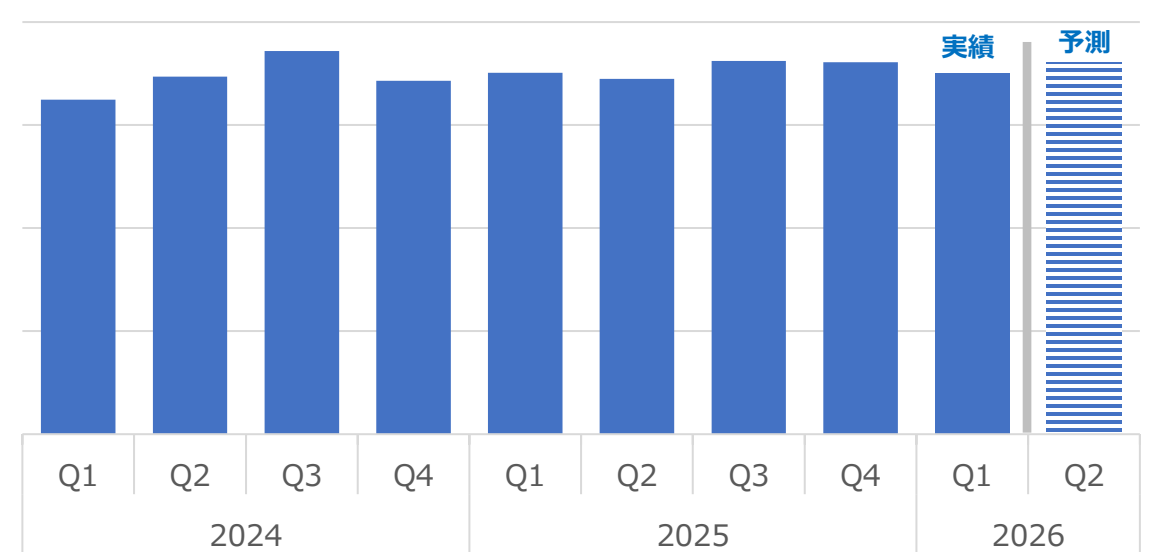
※ 北米セグメントのメキシコ工場及びアジアセグメントの中国2工場は12月決算となります。

ダイカスト日本

売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移

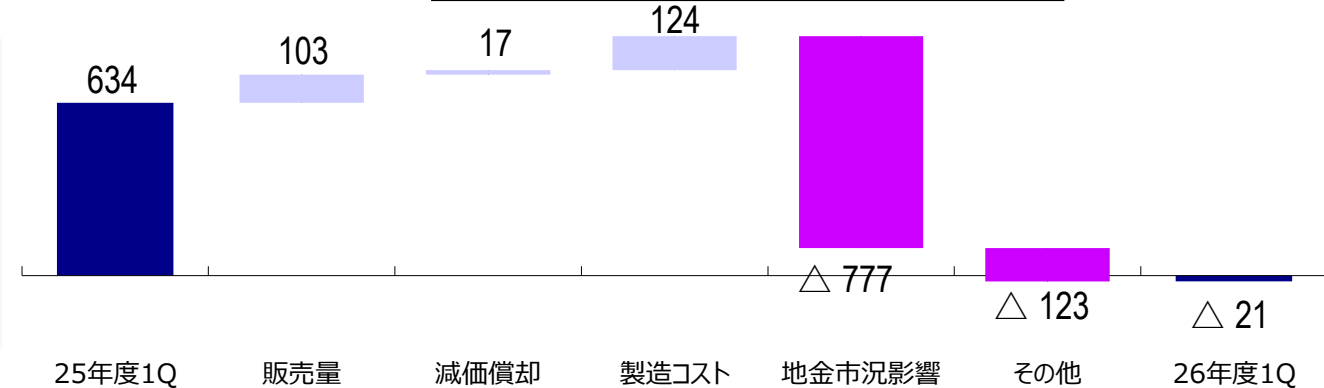


売上：177億円 前年同四半期比 +10億円 (+6.0%)

損益：△0.2億円 前年同四半期比 △6.5億円 (△103.4%)

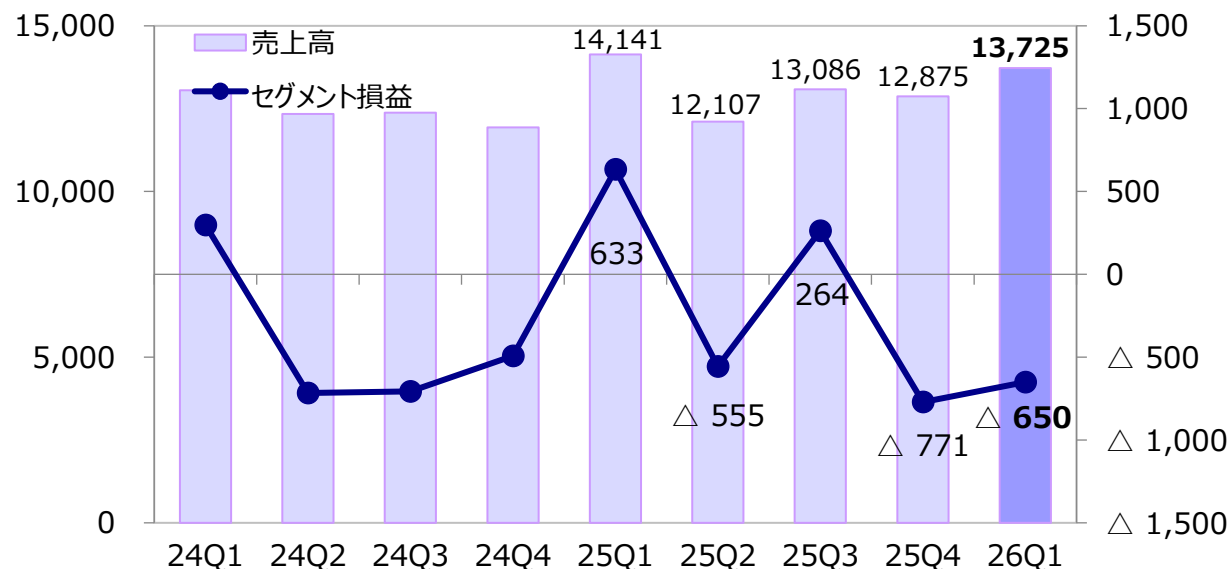
- 販売量は前年と同水準で推移。収益面では、価格転嫁活動や生産性改善による製造コスト低減の成果が出ているものの、アルミ地金価格の高騰影響により、赤字転落

セグメント損益増減要因 (単位:百万円)

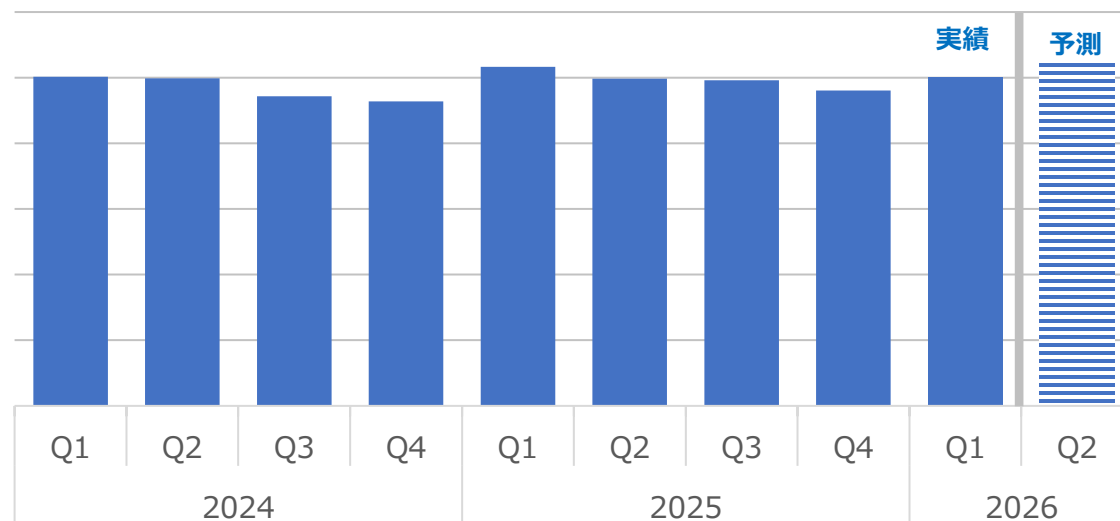


ダイカスト北米

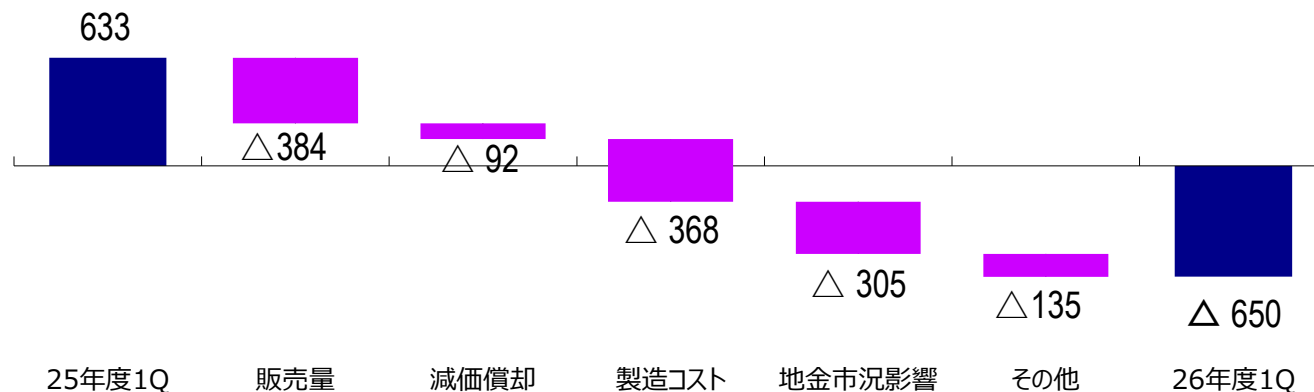
売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移



セグメント損益増減要因 (単位:百万円)

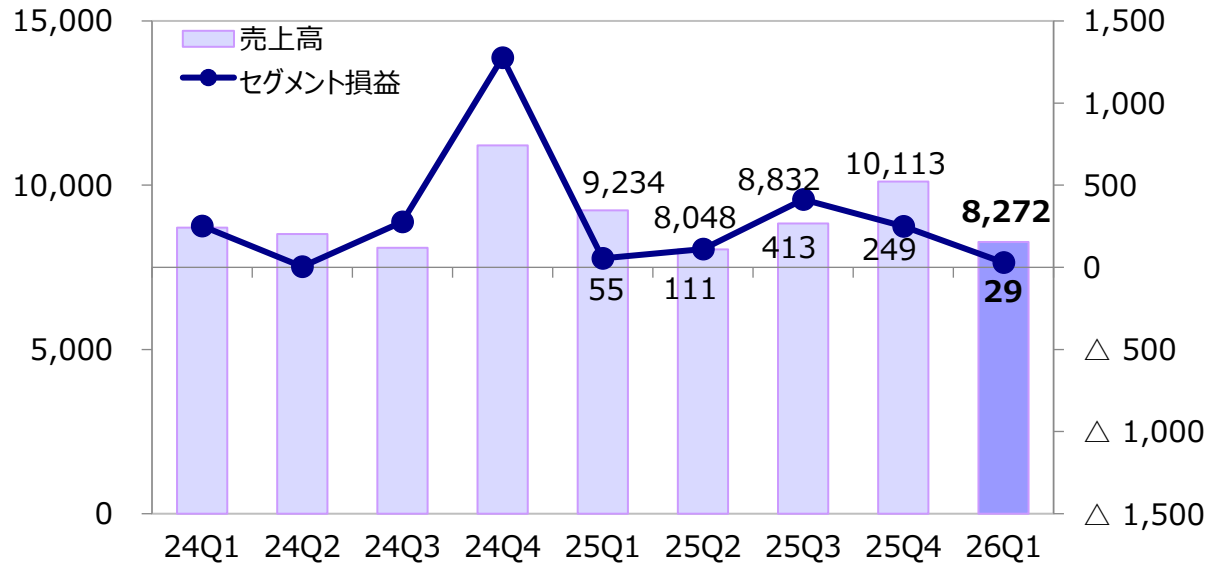


売上：137億円 前年同四半期比 △4億円 (△2.9%)
損益：△6.5億円 前年同四半期比 △12.8億円 (△202.6%)

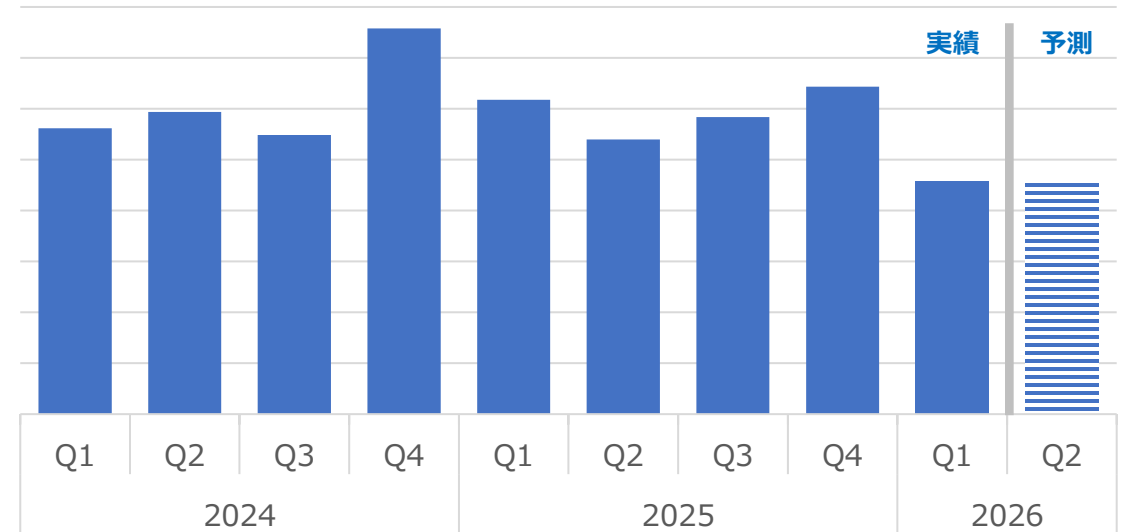
- 米国工場において、生産性改善に一定の成果が出ているものの、前期で一過性の収益計上があったことや、人件費等の製造コスト上昇やアルミ地金価格の高騰、メキシコ工場の販売量減少もあり、収益が大幅に悪化

ダイカストアジア

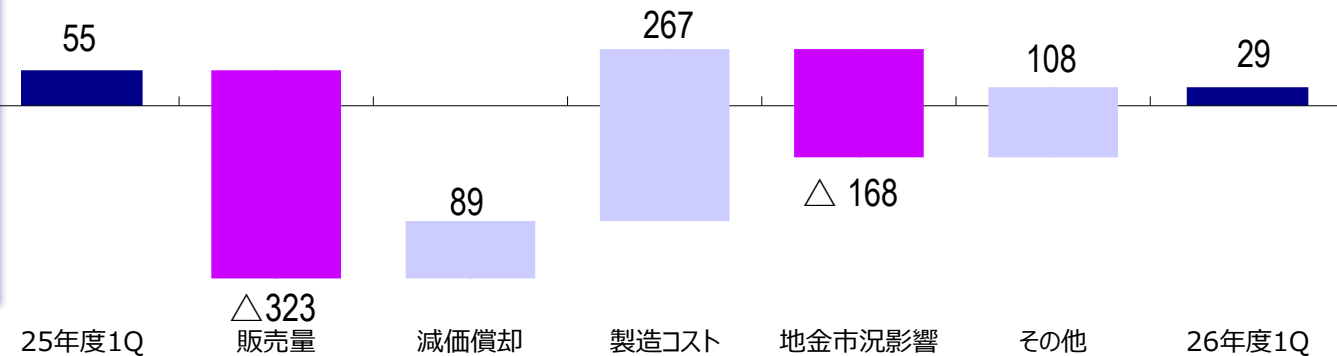
売上高／セグメント損益の推移 (単位:百万円)



売上重量の推移



セグメント損益増減要因 (単位:百万円)



売上 : 82億円 前年同四半期比 △9億円 (△10.4%)
損益 : 0.2億円 前年同四半期比 △0.2億円 (△47.3%)
 ➤ インド工場において、新規品等により受注量は増加、生産性改善効果もあり収益は着実に良化しているものの、中国工場の大幅な受注量減少により減益

アルミニウム事業および完成品事業

(単位：百万円)

		2025年度				2026年度 1Q	対前年同期比
		1Q	2Q	3Q	4Q		
アルミニウム 事業	売上高	1,640	1,505	1,624	1,852	2,145	504
	セグメント 損益	64	30	85	74	170	106
完成品 事業	売上高	1,117	789	774	777	485	△632
	セグメント 損益	163	72	99	103	10	△152

<アルミニウム事業>

- 売上：販売重量が増加したことにより増収
- 損益：販売単価の増加や原価低減活動が寄与したことにより増益

<完成品事業>

- 売上：主要販売先である半導体関連企業クリーンルーム物件の受注が減少したことにより減収
- 損益：売上高の減少に伴い減益



Casting Our Eyes on the Future

視線はまっすぐ未来へ

【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664

E-mail: ahresty_MP0_IR@ahresty.com

URL: <https://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。

Appendix

2026年度 通期計画

(単位：百万円)

	2025年度	2026年度(計画)				対前年 同期比
	通期	上期	下期	通期		
売上高	167,092	80,000	81,600	161,600	－	△5,492
営業利益	3,739	△800	2,200	1,400	0.9%	△2,339
経常利益	2,865	△1,200	2,000	800	0.5%	△2,065
当期純利益	3,580	△700	1,200	500	0.3%	△3,080

計画の前提レート：USD 155.00円 人民元 22.0円 ルピー 1.70円

2026年度 通期計画 セグメント

(単位：百万円)

		2025年度	2026年度(計画)	対前年 同期比
		通期	通期	
日本	売上高	68,574	67,600	△974
	セグメント損益	2,638	400	△2,238
北米	売上高	52,209	51,700	△510
	セグメント損益	△428	400	829
アジア	売上高	36,228	31,500	△4,728
	セグメント損益	828	0	△828
アルミニウム 事業	売上高	6,622	7,800	1,178
	セグメント損益	253	300	47
完成品 事業	売上高	3,457	3,000	△457
	セグメント損益	437	300	△137